

平成27年度

決算概要書

公立大学法人 前橋工科大学

目 次

1	貸借対照表の概要	1
■	資産の部	2
■	負債の部	2
■	純資産の部	2
2	損益計算書の概要	3
■	費用の部	4
■	収益の部	4
■	純利益の部	4
3	キャッシュ・フロー計算書の概要	5
4	行政サービス実施コスト計算書の概要	6

1 貸借対照表の概要

貸借対照表は、決算日における本学の財政状態を示すもので、借方（表左側）に資産の額、貸方（表右側）に負債及び純資産の額を表示することで、貸方は資金の調達方法、借方は調達した資金の運用方法を表しています。

資産の部

	(単位:千円)		
	平成26年度	平成27年度	増減
固定資産	2,449,585	2,420,759	△ 28,826
有形固定資産	2,434,812	2,410,774	△ 24,038
土地	1,946,412	1,946,412	-
建物	1,057	952	△ 105
工具器具備品	86,621	55,724	△ 30,897
図書	400,721	406,316	5,595
車両運搬具	-	1,369	1,369
無形固定資産	14,773	9,985	△ 4,788
ソフトウェア	14,773	9,985	△ 4,788
流動資産	419,341	536,300	116,959
現金及び預金	365,957	524,938	158,981
未収入金	44,821	2,578	△ 42,243
前渡金	500	237	△ 263
立替金	8,062	8,546	484
仮払金	-	-	-
資産 合計	2,868,927	2,957,059	88,132

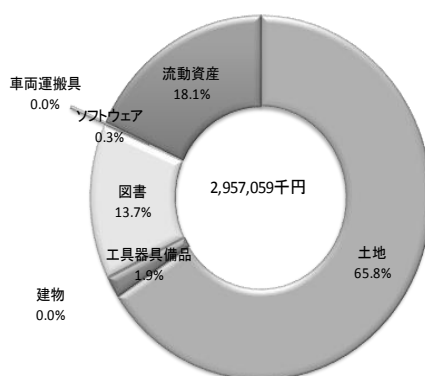
負債の部

	(単位:千円)		
	平成26年度	平成27年度	増減
固定負債	469,052	459,566	△ 9,486
資産見返負債	444,453	449,043	4,590
長期未払金	24,599	10,523	△ 14,076
流動負債	231,459	228,953	△ 2,506
運営費交付金債務	9,986	6,520	△ 3,466
寄附金債務	9,842	14,386	4,544
前受金等	2,539	5,416	2,877
未払金等	135,802	125,294	△ 10,508
預り金等	13,047	12,967	△ 80
引当金	60,239	64,366	4,127
負債 合計	700,511	688,519	△ 11,992

純資産の部

	(単位:千円)		
	平成26年度	平成27年度	増減
資本金	1,946,412	1,946,412	-
利益剰余金	222,003	322,128	100,125
純資産 合計	2,168,415	2,268,540	100,125
負債純資産 合計	2,868,927	2,957,059	88,132

平成27年度
資産の状況



資 産 … 本法人に帰属し、将来、法人に利益をもたらすことが期待される経済的価値

負 債 … 他のものに一定の資産や役務を提供するなど、法人が将来的に負う義務

純資産 … 前橋市からの出資金と法人の業務に関連し発生した剰余金の合計

■ 資産の部

固定資産については、前年比2, 882万6千円減少しましたが、その内訳は、主に教育や研究器具の購入等による増加が2, 702万8千円、主に減価償却による減少が5, 585万2千円となっています。

なお、法人が使用する建物については、全て前橋市からの無償貸与によるため法人所有の建物はありませんが、有形固定資産に計上されている建物の額については、法人が設置した建物付属設備に係るものです。

■ 負債の部

固定負債の97%を占める資産見返負債については、公立大学法人独特の会計によるもので、運営費交付金や寄附金など、法人が義務を負うことによって生じた資金を財源として償却資産を取得した場合には、その取得に掛かった額は資産見返負債として計上されます。この資産見返債務は、減価償却等による資産の減少に伴い、減少額と同額が資産見返負債から収益科目（資産見返負債戻入）に振り替えられていきます。このように、公立大学法人では固定資産の取得財源に着目した処理がなされています。平成27年度の負債合計は、6億8, 851万9千円で前年と比較し、1, 199万2千円の減となりました。

■ 純資産の部

資本金19億4, 641万2千円については、法人化に伴う前橋市からの出資財産（土地）の額です。

2 損益計算書の概要

損益計算書は、本年度における全ての費用と収益とを記載して、法人の運営状況を示したものです。

費用の部

	平成26年度	平成27年度	増減
経常費用	1,582,647	1,582,900	253
業務費	1,414,224	1,409,253	△ 4,971
教育経費	155,995	128,312	△ 27,683
研究経費	92,887	101,628	8,741
教育研究支援経費	41,069	41,429	360
受託研究費	39,579	32,177	△ 7,402
役員人件費	34,311	33,173	△ 1,138
教員人件費	814,195	834,169	19,974
職員人件費	236,185	238,361	2,176
一般管理費	167,433	173,133	5,700
財務費用	989	513	△ 476
臨時損失	-	-	-
費用合計	1,582,647	1,582,900	253

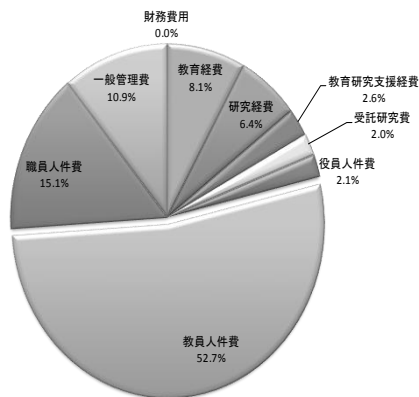
収益の部

	平成26年度	平成27年度	増減
経常収益	1,673,633	1,683,025	9,392
運営費交付金収益	798,523	792,205	△ 6,318
授業料収益	648,357	663,280	14,923
入学金収益	99,123	103,494	4,371
検定料収益	32,479	31,864	△ 615
受託研究等収益	44,029	35,970	△ 8,059
寄附金収益	4,859	12,222	7,363
補助金等収益	6,900	10,227	3,327
資産見返負債戻入	25,633	19,904	△ 5,729
財務収益	-	50	50
雑益	13,728	13,806	78
臨時利益	-	-	-
収益合計	1,673,633	1,683,025	9,392

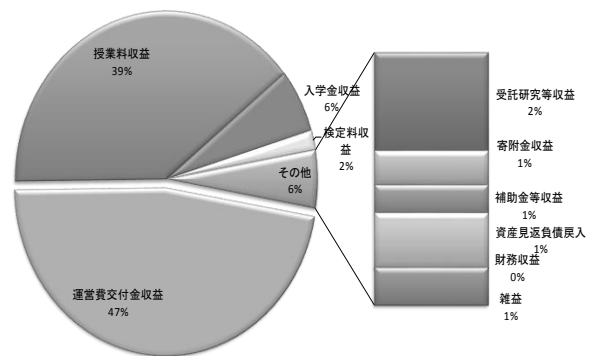
純利益の部

	平成26年度	平成27年度	増減
当期純利益	90,985	100,125	9,140
費用利益合計	1,673,633	1,683,025	9,392

経常費用の状況



経常収益の状況



■ 費用の部

当期においては、業務費が前年比とほぼ同額となりました。教育経費では、授業料減免に必要な奨学費の支出が少なかったことや、システム機器更新で学内の整備を改めて考慮し、効率的な見直しをした結果、減少となりました。また教員人件費の増加は、28年3月の給与制度改正と平成27年10月から年金一元化により加入している共済組合の法定福利費の掛率に変更になり増加しました。

■ 収益の部

当期においては、受託研究等の収益の減はありましたが、授業料収益や入学金収益が増加したため、経常収益において前年比939万2千円の増加となりました。

■ 純利益の部

収益合計から費用合計を差し引いた、当期純利益の額は1億12万5千円となり、前年比914万円の増加となりました。

3 キャッシュ・フロー計算書の概要

キャッシュ・フロー計算書は、本年度における現金の流れ（増減）を、定められた活動区別に示したものです。

業務活動によるキャッシュ・フロー

		(単位:千円)		
		平成26年度	平成27年度	増減
資金増	運営費交付金収入	788,299	839,590	51,291
	授業料等収入	758,280	780,746	22,466
	受託研究・事業等収入	28,597	54,130	25,533
	補助金等収入	6,900	10,227	3,327
	寄附金収入	11,464	16,766	5,302
	その他	14,174	13,430	△ 744
	小計	1,607,714	1,714,889	107,175
資金減	原材料、商品又はサービスの購入による支出	△ 397,614	△ 398,472	△ 858
	人件費支出	△ 1,080,782	△ 1,099,210	△ 18,428
	その他の業務支出	△ 500	263	763
	小計	△ 1,478,896	△ 1,497,419	△ 18,523
業務活動によるキャッシュ・フロー 合計		129,770	216,795	87,025

投資活動によるキャッシュ・フロー

		(単位:千円)		
		平成26年度	平成27年度	増減
資金増	利息の受取額	-	50	50
資金減	固定資産の取得による支出	△ 13,243	△ 18,328	△ 5,085
	無形固定資産の取得による支出	△ 2,432	△ 1,296	1,136
	定期預金の預入による支出	△ 20,000	△ 10,000	10,000
	定期預金の払戻による収入	-	10,000	10,000
	小計	△ 35,676	△ 19,574	16,102
投資活動によるキャッシュ・フロー 合計		△ 35,676	△ 19,574	16,102

財務活動によるキャッシュ・フロー

		(単位:千円)		
		平成26年度	平成27年度	増減
資金増		-	-	-
資金減	リース債務の返済による支出	△ 46,518	△ 37,727	8,791
	利息の支払額	△ 989	△ 513	476
	小計	△ 47,507	△ 38,240	9,267
財務活動によるキャッシュ・フロー 合計		△ 47,507	△ 38,240	9,267

		(単位:千円)		
		平成26年度	平成27年度	増減
資金増加額		46,587	158,980	112,393
資金期首残高		299,370	345,957	46,587
資金期末残高		345,957	504,938	158,981

業務活動区分 … 法人の通常の業務の実施に係る資金の状態を表す

投資活動区分 … 固定資産の取得など、将来に向けた運営基盤の確立のために行われる投資活動に係る資金の状態を表す

財務活動区分 … 出資の受入による資金の収入、借入・返済による収入・支出など資金の調達及び返済の状態を表す

4 行政サービス実施コスト計算書の概要

行政サービス実施コスト計算書は、法人の業務運営に関して、広い意味で最終的に住民等の負担に帰せられるコストを示したものです。

		平成26年度	平成27年度	(単位:千円) 増減
業務費用	損益計算書上の費用	1,582,647	1,582,900	253
	自己収入等(控除)	△ 835,724	△ 854,360	△ 18,636
	授業料収益	△ 648,357	△ 663,280	△ 14,923
	入学金収益	△ 99,123	△ 103,494	△ 4,371
	検定料収益	△ 32,479	△ 31,864	615
	受託研究等収益	△ 44,029	△ 35,970	8,059
	寄附金収益	△ 4,859	△ 12,222	△ 7,363
	財務収益	-	△ 50	△ 50
	雑益	△ 6,876	△ 7,479	△ 603
		小計	746,922	728,539
	損益外減価償却相当額	-	-	
	損益外減損損失相当額	-	-	
	引当外賞与増加見積額	-	-	
	引当外退職給付増加見積額	△ 40,541	37,915	78,456
機会費用	国又は地方公共団体財産の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用	307,572	305,754	△ 1,818
	地方公共団体出資の機会費用	7,785	-	△ 7,785
	小計	315,358	305,754	△ 9,604
合計	1,021,740	1,072,208	50,468	

業務費用 … 損益計算書上の費用額から、運営費交付金や国からの補助金などの収益以外の収益(自己収入)を差し引いたもの

損益外〇〇相当額 … 損益計算書に表示されない減価償却等に相当する額

引当外〇〇増加見積額 … 法人としては引当金を計上していないが、将来的に前橋市が負担することとなる経費の本年度中に発生したと見込まれる額

機会費用 … 国や地方公共団体の財産を法人が無償又は通常より安い使用料で借り受けたり、前橋市が法人に出資するなどしたことで、国や前橋市が本来得られた歳入が減少した額